事業所名

放課後等デイサービスあゆみ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念		<p>私たちは、「こどもたち及び保護者への支援」を通じ、子どもたちの将来の自立を見据え、一人ひとりの個性を大切に、子どもたちの最善の利益と健全な育成を目指します。</p> <p>1. 子どもたちの成長支援と基本姿勢 子どもたち一人ひとりの気持ちや個性を大切に、「楽しく遊ぶ」・「楽しく学ぶ」・「個性を育む」・「自己肯定感を育む」を基本に、「生活能力と社会交流」が向上・促進できるよう、社会的責任と使命感を持ち、子どもたちへの支援を行います。</p> <p>2. 保護者への支援 子育ての悩み等に対する相談や援助を行い、保護者がゆとりと自信を持って子育てに向き合えるように支援を行います。</p> <p>3. 人権擁護 子どもたち一人ひとりは、かけがえのない存在であることを認識し、一人ひとりの個性と人権を大切にしながら、子どもたちが可能性を持って成長できる社会作りに努めます。</p> <p>4. 職員の幸福 職員が、働くことに喜び・やりがいを感じ、達成感と向上心を持てるよう、労働環境の向上を継続的に図ります。</p> <p>5. 地域社会との共生 地域における事業の理解を深め、地域と協力しながら子どもたちを見守り、育てる共生社会の実現に努めます。</p>						
支援方針		<p>「生活能力の向上のための必要な支援」・「社会との交流促進」・「その他の便宜の供与」を目的に、4つの基本活動「日常生活の充実と自立支援のための活動」・「多様な遊びや体験活動」・「地域交流の活動」・「こどもが主体的に参画できる活動」をベースに、児童の将来の自立を見据え、学齢期にあった学習・生活能力・社会性等の向上に向けた支援を継続的に行うことで、児童の自信に繋がる成長を目指します。</p> <p>【「放課後等デイサービスあゆみ」が考える児童への支援】</p> <ol style="list-style-type: none"> できたね、がんばったね、を増やし、やる気を育てます。 日々の変化に富んだカリキュラムを通じた児童へのアプローチを行います。 児童の将来の自立を見据え、児童のペースを考えながら歩んでいきます。 						
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 児童の表情にも留意しながら、検温等の健康チェックを行う。 保護者と連携を図り、児童の生活リズムの形成・安定を図る。 見通しを持って取り組めるように構造化する。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 個々に応じた個別活動内容を提案する。（例：指先訓練、工作等） 安全面を十分に確保しながら、バランス感覚や道具を使った運動等、楽しみながら体を動かす活動内容を提案する。（例：風船バレー、片足バランス等） 聴覚・視覚・触覚等の感覚を養う活動内容を提案し、好奇心や注意力、判断力の向上を図る。（例：箱の中身は？ 間違い探し等） 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 各職員が児童の認知の特性を理解・把握し、個々に合った支援方法を考える。 SST等の活動を通して、状況に応じた言動を考える機会を設ける。 施設外活動やイベントを通して、季節等の変化を体感することで、環境の状況を把握・理解できるように支援する。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動、SST等の機会を通して、会話のやり取りをしながら、相手の気持ちを理解することや自分の考えを伝えられるように支援する。 児童一人ひとりの発達状況や興味・関心に合った声かけや、意思表示しやすい環境を整える。 円滑な交流を築けるように、相手への伝え方や話を最後まで聞く等の助言を行う。 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他児童や職員との関わりの機会や環境を提供し、人間関係形成を促進する。 集団活動を提供により、ルールを守って行動したり、他児童と活動することの楽しみを感じることで社会性を身に付ける。 児童一人ひとりの関心や理解度に配慮し、無理のないペースで取り組めるように支援する。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者や家族のレスパイト サービス提供時間前後の延長支援の実施 児童の様子を相互に理解し合えるように、連絡票、送迎時及び面談等を通じた伝達 保護者との意思疎通と相談援助 等 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学齢期及び将来を見据えた学習環境の整備及び支援 施設外活動を通して、地域社会及び社会との交流機会の提供及び支援 進学、就労等の将来を見据えた関係機関との連携 進路選択についての保護者等への相談援助 等 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 通学先の学校教員、相談支援事業所等との連携 状況に応じた関係機関とのケース会議の実施 等 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 年間研修計画に基づき、定期的に全職員を対象とした研修を実施（社内研修） 児童支援に関わるスキル向上を目的とした研修に参加（社外研修） 各種加入団体が主催する福祉施設運営に関わる研修に参加（社外研修） 福祉関係者との意見交換会に参加（社外研修） 等 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 月次ベースで集団活動テーマを設定（具体的な活動内容は、年間カリキュラムに記載） 季節に応じたイベント（川遊び、収穫体験、魚釣り、節分、ハロウィン等） 休日利用時の施設外活動（ハイキング、社会科見学、ボウリング、物作り体験 等） 						